



発行 静岡県立浜松西高等学校同窓会
 発行人 齊藤 薫
 編集 町田 晃
 題字 同窓会報編集委員会
 電話 053(456)0662
 印刷 デザインルーム・スカイ

発行部数 16,000部
 浜松二中卒業生 2,041名
 浜松西高卒業生 25,997名
 (内女子6,112名)
 内3年度卒業生247名(122名)

同窓会会長に聞く

誇りを持ち次の100年へ

同窓会会長 齊藤 薫 (高23回卒)



【略歴】
 昭和27年12月21日島田市生まれ。明治大学商学部卒業。昭和51年遠州鉄道入社。代表取締役社長を経て令和4年代表取締役会長。令和3年12月より浜松商工会議所第21代会頭。令和4年6月より浜松西高等学校同窓会会長

このたび、令和4年度同窓会総会にて、前、御室健一郎会長の後を受け、新会長に就任いたしました。歴代会長が築かれた歴史を振り返りますと、その責務の重さに身が引き締まる思いがいたします。

私は、島田市に生まれ、父の仕事に伴い島根県浜田市で過ごしました。父

の死後、母の生まれ故郷である浜松市小沢渡町へ移り住むこととなり、浜田高校から西高の転校試験を受け、3年より転入いたしました。通勤族の多い浜松ですから、何十倍という高い競争率だったと記憶しています。浜松は「ずいぶん都会だなあ」というのが第一印象でした。

叔父の家に居候していた身でしたので、スイカや玉ネギを収穫して市場に出す手伝いや浜名湖でのアサリ採り、天竜川の投網打ち、山芋掘りなど、何でもやりました。初めて経験することばかりでしたが、すべてが面白く新鮮でした。

お金がなかったので、新聞配達員の奨学金で明治大学へ進学。母親の面倒を見なくてはいけないという使命感から卒業後は浜松へ戻り、遠州鉄道に就職しました。バス事業から不動産、人材派遣、保険といろいろな部署へ転属しましたが、まったく異なる業種なので、違う会社に転職するようなもの。私の性格がもしもですが、「生きていくためにはそこで頑張るしかない」という考えでやってきました。大変な仕事もありましたが、嫌だと思ったことは一度もないのです。

私が西高の生徒たちに伝えたいの

は「グローバルは浜松にある」ということ。いったんは大学進学で都会へ出る人も多いでしょう。でも、卒業後は浜松へ戻り、地元企業に就職してください。浜松を中心とした遠州地域は、海・川・湖・山と自然環境に恵まれ、食材も豊富。ショッピングやスポーツ、音楽など都会にある楽しみもある程度揃っています。休日にはサッカー観戦、サーフィン、釣り、キャンプで星空を眺めるなど、遠くへ行かなくても近場でリフレッシュし、充実した時間を過ごすことができます。

私は日本酒が好きですが、ここ遠州地域には旨い日本酒をつくる酒蔵がいくつもあります。日本酒講座に通い、いろいろな地酒を知りました。外で飲む機会は減りましたが、地元の食材で酒の肴を作るのも楽しみの一つ。遠鉄には、ボーイスカウト浜松第11団があり、私はずいぶん長いこと副団委員長を務めています。そのボーイスカウトの教えが「自分のことは自分でやりなさい」。ですから、カツオをさばくこともできます。

また、自己管理の大事なことで、健康管理があります。私は趣味を兼ねて、30年ほど前から週2回の水泳を続けています。50歳までは1キロ泳

いでいきましたが、今はゆっくり500メートル泳いでいます。水泳を始めてから肩凝りがなくなりました。

さて、生徒の皆さんに、外に出てもぜひ浜松へ戻り、地元企業に勤めてほしいと申し上げました。経済が低迷する中にあっても、浜松には全国どころかいきなり世界に開かれた企業が数多くあり、就職先に困りません。これほど住みやすく、豊かな街が他にあるでしょうか。

浜松西高同窓会では、令和6年に創立100周年を迎えるにあたり、記念事業の企画を進めているところ。その一つとして計画しているのが「ASEANフィールド・スタディ」。海外に工場や支社を持つ企業にお父さんが勤めているという生徒さんたちは多いと思います。単身赴任で海外に行っているお父さんが働いているところを実際に見に行ってほしい。そんな思いから、1週間ほどアセアン諸国に滞在し、現地での仕事を視察して学ぶツアーを計画しています。

浜松西高生としての誇りを持ち、これまでの100年の歴史と伝統を土台に次の100年に向かって研鑽を積み、地域発展のために頑張ってくださいと、心より願っています。

座右の銘



ボーイスカウトのモットーである「そなえよつねに」。自分の義務を果たすための準備が、精神的にも肉体的にもできているということ。

同窓会長退任に寄せて

御室 健一郎 (高16回卒)



6月に開催されました同窓会総会をもちまして、同窓会長を退任させていただきました。前・稲垣会長の後を受け、2014年度より4期8年にわたり会員皆様のご支援のもと任期を努めさせていただきましたこと、感謝の言葉しかございません。任期中、新型コロナウイルスの感染拡大によりイベント開催などの判断に迷う場面も多かった一方、高31回卒の天野浩氏がノーベル物理学賞を受賞されたことは、同窓生として誇らしく、また母校が衆目を集める思い出深い出来事となりました。

バトンを引き継ぐ齊藤会長は、遠州鉄道会長に加え、浜松商工会議所会頭の要職にあり、地域経済界のリーダーとして新たな視点で同窓会を活性化させていただけるものと確信しております。会員皆様におかれましては齊藤会長のもと、同窓会ならびに母校の発展のために力を合わせていただくことをお願い申し上げます。

「STEAM人材」を育てる

校長 織田 敦



同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動に多大なる御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。学校では現在、令和六年度の創立百周年に向け、同窓会の皆様とともに準備を進めているところです。

さて、本校は静岡県教育委員会から、「イノベーションハイスクール」の指定を受けています。この指定は県内のトップレベルの高校七校が対象となっています。本校では、「総合的な探究の時間」に行っている「浜西探究プログラム」の充実を図り、「STEAM人材」を育成することを目指しています。

「STEAM人材」とは、科学・技術・工学・数学に加え、芸術・人文科学を含めた幅広い分野を学んでおり、理系・文系の枠にとらわれずに思考・提案できる人材のことです。本校では、各教科での授業に加え、探究プログラムの充実を図ることで生徒の視野を広げ、課題解決の思考・提案ができる人材の育成に挑戦しています。

高校一年生の探究プログラムでは、浜松市内の多くの企業の皆様に御協力いただき、課題発見解決型の探究を行っています。高校二年生では、大学にも御協力いただき「アカデミック・ライティング」に挑戦しています。また、高校だけではなく、中等部の「総合的な学習」においても、文理融合型のプロジェクト学習を行っています。

歴史ある浜松西高校の更なる発展を図るため、教育活動の質を高め、校訓「知・仁・勇」のもと、社会貢献への高い志を持つ人材及び国際社会のリーダーとして輝く人材の育成を目指してまいります。同窓会の皆様には、今後とも変わらぬ御支援、御協力をいただきまよう、お願い申し上げます。

令和4年度 静岡県立浜松西高等学校 同窓会役員

- 会長..... 齊藤 薫(高23 新任)
副会長..... 小田木 基行(高22)
副会長..... 寺田 宏明(高31 新任)
副会長..... 薩川 敏(高31)
副会長..... 竹内 良訓(高32)
副会長..... 筒井 計臣(高29)
副会長..... 尾上 定 (高54・新春の集い代表)
副会長..... 山本 裕介 (高54・新春の集い副代表)
会計..... 清水 孝彦(高32・新任)
会計監査..... 前田 米蔵(高12)
会計監査..... 大塚 哲雄(高14)

2022年新春は記念誌にて お祝い 協賛企業様に感謝!

代表幹事 加藤 芳幸(高53回卒)



2年前の2020年1月2日に参加した新春の集いでは改めて西高のパワーを感じ、私たち53回も「来年はこの場所です盛り上げよう!」と決意した直後、コロナウイルスが猛威を振るいはじめ、幹事の活動が制限され、はじめは不安でいっぱいでした。しかし、その不安はすぐに解消されました。周りには沢山の西高の仲間がいたからです。

2年間、幹事を務めあげ沢山の西高OB生や関係者の皆様と出会い、たくさんのご支援・ご指導・ご協賛を頂きながら、結果として素晴らしい記念誌が出来ました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

記念誌は、本誌同窓会報のように、卒業生全員へお配りすることは出来ませんが、西高同窓会HPでも閲覧して頂けます。記念誌内では、高31回・32回の還暦生の皆様、私たち53回幹事生の特集もごさいます。是非ご覧になって頂き、改めて西高を「誇」に感じて貰えた嬉しく思います。



●正誤表
本記念誌中、下記の通り誤りがございました。お詫びして訂正いたします。HP掲載データは修正済みです。

Table with 2 columns: Page No. (P14, P02) and Page Content (期待の現役生, 目次14期待の現役生, 高等部3年, 高等部2年)



QR codes for 2022 commemorative book and 2022 cooperation page



夢を追い続ける人を応援します!

8月11日、浜松の映画館シネマイーラにて、映画の上映会がありました。監督は西高卒業生の後藤美波(監督名:南あさひ)さん。前作の国際ショートフィルム企画コンペで最優秀企画者に選ばれ、その脚本を映画化した『プレーカーズ』も併せて上映された後、出演者と一緒には舞台挨拶がありました。司会進行は、西高同級生の大久保結奈さん。館内は立ち見が出るほどの満員御礼状態。あたたかな空気に包まれた上映会でした。監督の更なる活躍を応援しています。またfacebookの西高同窓会ネットにて情報をアップしていただき、ありがとうございました。このような情報がありましたら、または是非アップしてください。

facebook 西高同窓会ネット



今回見逃したという方のために!

『海の色は夢のつづき』予告編



浜西同窓ゴルフ大会

第46回浜松西高同窓ゴルフ大会が開催されました

5月18日、浜名湖カントリークラブにて、高7回から高54回までの卒業生がゴルフを楽しみました。晴天の下、懐かしい顔が勢揃い。ナイスショットやフォアの音が響きました。参加人数男性157人、内女性5名。コロナ禍の影響も未だあり、表彰式は行われませんでした。前半9ホールの成績で上位の方には「賞品」が渡されました。優勝は高44回のOさん、シニアの部、高18回のOさん、レディースの部、高52回のKさん、おめでとうございます。また、このゴルフ大会に多大なご協賛を寄せていただきました各企業の皆さん、誠にありがとうございました。そして当番幹事の高43回卒の皆さん、お疲れ様でした。おかげさまで参加者一同とても楽しい一日となりました。

池戸電気様、うなぎ藤田様、(株)エスエスシー様、(株)SBSプロモーション様、グランドホテル浜松様、スポーツツタメイセイ様、浜名湖カントリークラブ様、浜松ビーチサイドゴルフ倶楽部様、行政書士ふじた国際法務事務所様、(株)フジテック様、(株)プラス様、ホテルコソコ浜松様、村井秀聡理事事務所様、ユニヴァーサル商事(株)様、(株)工組様



開校記念講演会

「第18回開校記念講演会」開催されました



県立浜松西高等学校「第18回開校記念講演会」が、令和3年11月18日に高32回卒の杉本 理(おさむ)氏、城西大学教授を講師に迎えて行われました。

体育館に集まった中学、高校生を中心に、高校時代の同級生の話から始まり、大学時代、そして現在に至るかを楽しく語ってくれました。講演会当日のテーマは「グローバルな人材を目指そう」。今や生活に欠かせないインターネットに関する難しくなりそうな話の間には、ゲイグルやアマゾンの所在地、フェイスブックの創始者は誰? など、生徒たちへの質問を交えて、これからの社会に欠かせないIoTを自己のインターネットワークビジネス体験を交えてわかりやすく話していただきました。講演時間が足りなくなるほど、熱く盛り上がった約1時間。最後に西高生徒たちに「国の中で比る相手がないほど優れた人物、国士無双を目指してほしい」と檄を飛ばし、終了しました。他では聞けない貴重なお話、本当にありがとうございました。

PCやスマホで西高同窓会HPを!

浜松西高同窓会の公式サイトから同窓会報誌をご覧いただけます。また、同窓会からのお知らせなど随時アップいたします。



同窓生の活躍をお寄せください!

卒業生の活動の様子を浜松西高同窓会のホームページ、次号の同窓会報にてご紹介いたしますので、お気軽にご連絡ください。同窓会事務局は祝日を除く毎週火曜午前10時〜12時まででは事務員の長尾さん、山口さんが応じます。それ以外はファックス、メールまたは留守番電話に、連絡先とメッセージを録音してください。

〒432-8038 浜松市中区西伊場町3-1
TEL&FAX... 053-456-0662 (同窓会専用)
E-MAIL hama24@hamanishi.org



2023年「どうする家康」大河ドラマ化記念

浜松西高26回卒 小林たつよしが描く『小学館 学習まんが人物館シリーズ～徳川家康』特製Wカバー本販売

2022年9月1日より『谷島屋～創業150周年』と『小学館～創立100周年』を記念した「大河ドラマ決定記念特製Wカバー本」が静岡県下の『谷島屋』全社および公的関連施設等で購入出来ます♪



小林 たつよし
26回卒。西高在学中はサッカー部所属(高3時は主将務める)。毎年(11/20)西高創立記念マラソン大会で3年連続優勝したことが自慢♪ 1979(昭和54)年小学館『週刊少年サンデー』にてデビュー。以降『月刊コロコロコミック』等の児童漫画から青年漫画等、TV・小説・映画等の漫画化や歴史・偉人伝などの学習漫画で執筆作品は多岐にわたる。最近『週刊読売KODOMO新聞』に特集イラスト等の執筆の傍らAmazon Kindleストア等に電子書籍作品を発表中。～「生涯現役」遂行中。

2011(平成23)年に『小学館 学習まんが人物館シリーズ』に描き加えた「徳川家康」。他の歴史物や偉人伝と同様に「考証に間違いがあってはならない」ということで監修者には第一人者の小和田哲男氏のサポートで完成させました。内容に関して「人間ドラマ」を尊重し(2022年4月にネットによる「家康を知るお勧め本ランキング」で並み居る解説本や小説を押し退け「第1位」)を獲らせていただきました。[Rekisiru]https://rekisiru.com/1032 そんなさなかなのNHK大河ドラマ2023年『どうする家康』の決定。ここはもう「(家康ゆかりの)浜松生まれ」の自分が執筆した(内容的にも上記ネット欄でお墨付きをもらった)この本を全面に推し、少しでも多くの「家康を知りたいファン(当然、西高卒業諸氏にも♪)」に読んでいただきたいと思った次第です。
[Facebook]小林たつよし [Instagram]tatsudon_enkyoも宜しく。



◎『小学館 学習まんが人物館シリーズ～徳川家康』 定価¥900(税抜) [ISBN番号 978-4-09-270118-2] 監修:小和田哲男/まんが:小林たつよし ※全国の書店・ネットでいつでも販売中!(書店での注文の際には上記のISBN図書番号を記入してください) ※「電子書籍」にてご購入出来ます♪(『小林たつよし 徳川家康』で検索)

大河ドラマ「どうする家康」

放送予定 2023年1月～12月
作 古沢 良太 主演 松本 潤
制作統括 磯 智明 演出統括 加藤 拓



今川家の人質として生涯を終えると思っていた若き日の家康は、三河武士の熱意に押され、織田信長、武田信玄ら化け物が割拠する乱世に飛び込む。待っていたのは死ぬか生きるかの大ピンチ!計算違いの連続!ガマンの限界! どうする家康! 古沢良太 が描く波乱万丈のエンターテインメント!



令和6年の創立百周年に寄せて

創立百周年記念事業準備委員会

- 浜松西高同窓会長 齊藤 薫
- 後援会長 鈴木 俊宏
- PTA会長 松坂 直和
- 学校長 織田 敦

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より、母校ならびに同窓会の活動に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本校の前身である静岡県立浜松第二中学校は1924年(大正13年)に開校いたしました。その後、昭和23年の新学制施行に伴い静岡県立浜松第二高等学校に、昭和24年に静岡県立浜松西高等学校へと改称し、来る2024年(令和6年)に創立百周年という記念すべき節目を迎えることとなりました。その間、創立以来3万人に迫る卒業生を送り出し、地域はもとより日本そして世界で活躍する人材を数多く輩出してまいりました。

このたび創立百周年を迎えるにあたり、学校、同窓会、後援会、PTAが一体となって準備委員会を設立し議論をすすめている最中でございます。記念事業の方向性につきましては、設備の充実やイベント開催のみにとらわれず、将来にわたり校訓である「知・仁・

勇」にあふれた人材をいかに育成していくか、同窓生と在校生の連携をいかに深めていくか等に主眼を置き、スローガンを「未来につなげ 知・仁・勇」とし、ロゴマークも生徒応募案のなかから趣旨にふさわしいデザインを採用いたしました。記念事業の概要につきましては来年1月の新春の集いまでにはお知らせできるものと思えます。つきましては、記念事業実施のための資金を皆様からの寄付金でまかないたく、来年以降、募金というかたちで募集させていただくことを予定しております。その際には趣旨をご理解の上、絶大なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

世代を超えて連携を深める

前浜松西高同窓会会長 御室 健一郎

大正13年に静岡県立浜松第二中学校として開学した本校は2024年に創立百周年を迎えます。以来3万人に迫る卒業生を送り出し、地域はもとより日本、世界で活躍する人材を輩出してまいりました。節目となる百周年は、同窓生としての感慨深さと同時に、将来も校訓である「知(高い知性)・仁(豊かな心)・勇(たくましい力)」にあふれた人材を育成しつづける、「通過点」となるよう願ってやみません。そのためにも、記念事業については主眼を人材育成におくとともに、同窓生・在校生が世代を超えて連携が深められる、そんな百周年となるよう尽力してまいりたいと思えます。

百周年への思い

後援会長 鈴木 俊宏



本校は、浜松二中として1924年創られ、2002年に中等部を開学2024年4月に創立百周年を迎えます。

「知：高い知性、仁：豊かな心、勇：たくましい力」の校訓のもとグローバル人材の育成のために「シंगाポール・マレーシア研修」、「西山台チャレンジサポート事業」等の新しいことに積極的に取り組んでいます。時代の変化のスピードが非常に早くなり先行きの見通しを立てにくくなっている今、世の中の変化を感じ自分で考えチャレンジする人材が求められています。百周年記念事業として、子供たちの能力を伸ばす取り組みができないか考えていきたいと思っています。日本という殻に閉じ籠るのではなく、グローバルに活躍してもらうためにも多くの人や物に触れ世界を知ってもらい、自分の考えを発信できるように努めてもらうためのサポートができればいいと思います。

百周年の想いと誇りを胸に

浜松西高等学校・同中部PTA会長 松坂 直和



緑風が薫る西山台に佇む浜松西高等学校・同中部。大変喜ばしい大きな節目をいよいよ迎えるにあたり、現役西高生の保護者を代表し一言ご挨拶申し上げます。

学校を訪れた時に感じるのは、歴史と伝統ある校風・校訓「知・仁・勇」の基、明るい挨拶の声と生徒たちの笑顔溢れる校内の様子。そして共に学ぶ高い志をもった友との出会い、世界中で活躍されている誇らしい大勢の先輩方との絆。これらは西高に入学したからこそ得られる代え難い財産であります。百年という歴史が紡いだ浜松西高校こそ、まさに日本の輝かしい未来へ向けての研鑽を積むにふさわしい場であると感じております。子供が浜松西高生である事を改めて嬉しく誇りに思い、先達の皆様に感謝と御礼を申し上げます。

創立100周年記念事業準備委員会

▼同窓会

- 会長……………齊藤 薫(高23回卒・委員長)
- 副会長……………小田木 基行(高22回卒・記念誌)
- 副会長……………薩川 敏(高31回卒・記念事業)
- 副会長……………寺田 宏明(高31回卒・総務)
- 副会長……………竹内 良訓(高32回卒・式典)
- 副会長……………筒井 計臣(高29回卒・総務)
- 会計……………清水 孝彦(高32回卒・財務)

▼後援会

- 会長……………鈴木 俊宏(高29回卒・副委員長)
- 副会長……………長野 正弘(高29回卒・記念事業)
- 副会長……………内山 正吾(高29回卒・記念誌)

▼PTA

- 会長……………松坂 直和(副委員長・総務)
- 顧問……………佐野 憲(高42回卒・記念事業)
- 副会長……………平出 謙介(式典)
- 副会長……………鈴木 貴昭(式典)
- 副会長……………宮地 完登(高49回卒・総務)
- 副会長……………服部 正軌(高49回卒・財務)
- 副会長……………松本 力洋(高46回卒・記念事業)

▼学校

- 校長……………織田 敦(副委員長・記念事業)
- 副校長……………野島 典子(総務)
- 教頭(高)……………岡本 多佳子(記念事業)
- 教頭(中)……………杉浦 有美子(記念誌)
- 総務主任……………佐藤 光(式典)
- 事務長……………永井 仁(財務)

クラブ活動報告

百人一首部は今年創立33年目 百人一首部顧問 藤田 信行 (高50回卒)



昨年度は、東海大会で初優勝、第17回全国高校生かるたグランプリに初出場を果たしました。全国の強豪チームを相手に第6位の成績を残すことができました。日頃は、記念館2階の作法室で主に活動しています。部員は、高校3年生11名、高校2年生11名、高校1年生9名の31名が所属しています。今年度から中等部生の活動も認められるようになり、中等部1年生1名も一緒に活動しています。練習は、試合が中心で、平日は1〜2試合、休日は2試合合く6試合行っています。7月末に滋賀県大津市の近江神宮で行われた第44回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会(団体戦)への出場を目指して来ましたが、5月末に行われた県予選で惜しくも敗れたため叶いませんでした。それでも、チームの中心と

なつて活躍してきた3年生4名が同全国大会(個人戦)への出場を果たしました。主将の佐藤颯星(高3)は、8月上旬に東京都墨田区で行われる第46回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門の、静岡県代表チームの副将に選抜されました。また、中山吉生(高3)は全国高等学校読手コンクールで第8位に入賞しました。作法室は、夏場はとも暑く30度をこえる日も少なくありません。熱中症と新型コロナウイルス感染症の予防を徹底しながら、これからも高い目標を目指して活動していきます。

12年ぶりに東海大会に出場

吹奏楽部顧問 藤田 侑希



吹奏楽コンクールB編成の部において、12年ぶりに県代表として東海大会へ出場することになりました。練習では積極的に意見を言い合い、学年関係なく互いに高め合うことを意識してい

ます。一曲を全員で極めていく時間は、かけがえのないものであり、大切な思い出になると感じています。お客様に感動していただける演奏、金賞を目指し練習します。

全国総体10期連続出場!!

ボート部顧問 上西 智紀 (高51回卒)



令和4年3月19日から21日まで、天竜ボート場にて全国選抜大会が行われ、本校からは女子舵手付クオドルプルが出場しました。現顧問が着任した2014年度から数えて6回目、女子舵手付クオドルプルとしては2回目の出場となりました。予選を勝ち上がる事ができましたが、女子部員5名全員が出場することができませんでした。

令和4年5月21、22日には天竜ボート場にて県高校総体二次予選が行われ、女子ダブルスカルが優勝しました。8月11日から14日まで、愛媛県玉川湖ボートコースで行われる全国総体へ出

場します。全国総体への出場は2012年度からコロナによる影響で中止となった2020年度を挟んで10期連続となりました。昨年度は男子ダブルスカルで銀メダル、女子ダブルスカルで銅メダルを獲得しましたので、出場クルーは先輩に負けるまいと日々練習に励んでいます。

同窓会からは全国大会出場のために激励金をいただき、大変感謝しております。この機会をお借りして、部員ともども心よりお礼申し上げます。多い時期には40名を超えた部員も現在は12名となりました。部活のあり方が社会的に問われる中、同窓会の部活動に対するご理解とご協力に支えられて、生徒は情熱をもって伸び伸び活動しています。生徒の可能性を伸ばす西高の伝統を大切にしながら、これからも誠実に活動していきます。

名門復活を目指して

皆さんに『浜西バレーボールクラブ』を知っていただきたいと思えます。2017年に本校卒業生が立ち上げたバレーボールクラブです。

代表は神谷昌志さん(42回卒 本校教諭)、チームの監督は山村直さん(51回卒 高校教諭)です。

二人とも本校バレー部OB。高校総体出場14回、全国選抜(春高バレー)出場6回、最高成績全国3位を誇っていた本校男子バレー部は平成18年に廃部されて16年が経ちます。近年の浜松市の男子バレーボール

界は、中学の廃部が相次ぎ、バレーをしたくてもできないため、別の競技に移ってしまう子供が多くみられます。このような状況の中で、地域の小中学生年代の選手育成、競技の普及と強化を目的としてこのクラブが発足しました。また、バレーができないことを理由に別の学校を選ぼうとしている優秀な生徒に西高に入学してもらいたいという想いもあります。

現在男子小学生約30名、中学生約20名(本校中等部4名を含む)で週4回(日曜日は浜松西高体育館)で主に夕方に活動しています。静岡県ヤングクラブ連盟に所属し、同団体が主催する大会に参加し、今後は社会の動きに合わせ、中体連への参加も模索しています。本校OBを中心に、様々な指導者や支援も集まっているそうです。自由参加で子供が自主的に楽しくプレーすることを重視しながら、浜西バレー部の『誇り』を伝えようとしています。

浜松市のビーチスポーツ構想の追い風を受け、2人制のビーチバレーボールも強化しており、昨年度、今年度ともに本校中等部から中学全国大会に選手を派遣しています。本人は西高に入学後も団体出場を目指して競技を続けます。

バレーボールに興味のある男子小中学生がいたら是非紹介してください。また、西高並びに同中等部に入學して、名門浜西バレー部復活にご協力ください。

第54回 活躍する同窓生

2023年新春の集い
3年ぶりの開催に向けて

尾上 定



— 現在のお仕事は？ —

外資系保険会社であるブルデンシャル生命保険株式会社浜松支社の営業所長として「採用」と「育成」の仕事をしております。

当社は、日本の生命保険事業の在り方に変革をもたらし、日本の生命保険市場において顧客から最も信頼される会社となることをビジョンに掲げております。

顧客の一人一人が経済的な保障と心の平和を得ることができるよう、最高のサービスを提供できる人材を育成することで社会に貢献することを目指して日々仕事に取り組んでいます。

— 高校時代の思い出は？ —

高校生活を振り返ると、仲間とバンドを結成し、音楽活動に明け暮れたことが最も印象に残っています。本番で

仲間と息の合った演奏をするためには、日々の練習でいかに基礎を積み上げるかが大切です。楽器と向き合い練習する日々を送ることで、継続することの大切さを学びました。

— 今後の目標は？ —

高54回の代表幹事として、3年ぶりの開催となる2023年「新春の集い」を成功させることです。私個人としては、「新春の集い」とは皆が一堂に会して顔を合わせて大いに語り合う場であることが最大の魅力だと考えています。しかし、このご時世では安全性が最優先されます。なので、例年通りの規模での開催することは難しい状況で、現地での参加可能人数が500人程度に制限されてしまいます。しかし、この状況をチャンスと捉え、新しい時代の「新春の集い」の開催を実現し、皆様に喜んでいただけるように同級生が一丸となって準備を進めております。

具体的には、現地に來ることができない方でも「新春の集い」の熱気を感じていただけるように、オンライン生配信の手法を取り入れます。また、記念誌のデジタルブックを作成することにより、どこにいてもオンラインで記念誌をご覧いただけるようになります。これら手法を取り入れることにより、「新春の集い」に新たな価値を吹き込むことができると信じております。

メインテーマの「進」の文字通り、この先に明るく希望の持てる未来があると感じていただけるような「新春の集い」になるように、皆様、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

屋根は家を守り、家はそこに
住む人の暮らしを守る

山本 茉希(旧姓 柳本)



現在は、創業132年の歴史を誇る株式会社柳本産業にて広報企画部主任として、会社の営業・PR活動を行なっています。屋根工事業を中心に一般住宅のみならず神社仏閣、公共施設などの屋根の施工を請け負ってまいりました。現在では外壁・塗装・リフォーム等、建物全般の工事を受注させていただいております。

屋根は普段なかなか意識しない箇所だとは思いますが、屋根が傷むと建物に傷んでしまいます。建物にとって心臓部とも言える屋根。その重要性をみなさまにもっと知ってほしい。そして、日本伝統の瓦という屋根材の魅力を知ってほしい。そんな思いで日々、営業活動を行なっております。

現在は、会社の一事業として、ブックカフェのオープンに向け邁進しています。建築中心の書籍を置いて、ゆっくりと自分の時間を過ごしていただける場所にしますので、みなさまぜひお越しください。

プライベートでは3人の子の母でもあり、日々子育てに奮闘しています。ここ数年は感染症の蔓延で子ども達も我慢することが多いですが、のびのびと自由に多くの体験をすることのできる日が戻って欲しいと願っています。私個人としては、人生まだ半分。これからも新しいことにチャレンジして、生涯学んで行きたいと思っています。また、同窓会の幹事に協力したことで、同窓生達との新しい繋がりも生まれました。人の出会いや縁に感謝して、人を大切にする人でありたいです。

インターネットで
浜松から世界とつながる

谷川 雄亮



合同会社あやとりという会社で、企業向けにウェブマーケティングのコンサルティングをしています。

西高卒業後は大学で社会学を学びました。当時はインターネットが世の中に普及し始めたばかりの頃。これからはウェブの時代だ！と思い、新卒でウェブ制作会社に就職しました。2010年まで都内で働いていまし

たが、「インターネットで世界中とつながれるのだから、どこにいても同じようにビジネスができるのではないか？」と考え、地元浜松に戻って、仲間とともに会社を創業しました。

それ以来、仕事では新幹線に乗って全国各地に出かけ、企業のウェブマーケティングを支援し、プライベートでは浜松で家族との時間を楽しむという生活を続けています。

今年と同窓会幹事年。メンバーの一員として記念誌部に所属し、記念誌やホームページ制作を担当しています。新春の集いに向けての準備会議では20年ぶりに再会する同級生も多く、高校時代を懐かしく思い出しています。

極端化する
気象・自然現象への備えを

株式会社ウェザーニューズ
予報センター気象予報士
新村 周平



小さいときから漠然と天気・気象に興味を持っており、高校時代もそれを職にしたいなと考えていました。大学では理学部に進み、地球科学を専攻。

また大学院にも進んで、気候学・気象学を専攻し、地球温暖化に関する研究を実施しました。そして在学中に気象予報士の資格を取得し、卒業後はウェザーニューズに入社しました。入社後は予報センターに配属され、はじめは航空気象チームでの予報業務を担当しました。そこでは航空事故ゼロのため、安全第一であるサービスの重要性を痛感しました。また毎年のように日本や世界のどこかで発生した自然災害の脅威も目の当たりにし、それにより命を落とす人をなくしたいという気持ちも強く持つようになりました。

私は現在、予報センターにて日々の予報現場の全体責任者として、統一の予測・見解を出すための業務にあたったり、また今起こっている現象に対しての解析、短時間予測(Nowcast)を社内外に発信するための業務にあたっています。

近年は気候変動の影響が強く叫ばれるようになり、過去に経験したことのないような天候の出現頻度も多くなっています。それは浜松も例外ではありません。2020年8月17日には浜松で国内最高タイとなる41.1℃の気温を観測しました。また河川氾濫をもたらすような大雨・豪雨の出現も今後さらに多くなると考えられます。私はこのように極端化する気象・自然現象へも対応・適応できるような情報発信を気象予報士として心掛けていきます。みなさんも正しい知識・情報の取得や、いざという時に取るべきアクションの遂行を心がけていただければと思います。

**ダンサーのための
出発駅であり、経由駅であり、
到着点でありたい**

ダンスステーションマッシュュ代表
和田 真之右



現在は、浜松市東区積志町にあるダンススタジオマッシュュを拠点に、ダンススクールの運営と指導を行っています。これまで、数多くのダンサーを育成、イベントや公演の企画制作を手掛け、ポランドでの海外公演という素晴らしい機会も頂きました。昨年度からは、浜松市を代表する観光名所、浜名湖館山寺での湖上舞台公演「グランドスケープ浜名湖」にも携わり、ダンスの振付、自身もプロダンサーとして出演しています。今年も更に進化した舞台を披露する為、日夜稽古に励んでいます。ぜひ、応援よろしくお願いします。



**この秋「グランドスケープ
浜名湖」で高54回卒
和田真之右さんが舞う**

浜名湖館山寺湖上での舞台。和田真之右(高54回卒)が出演します。

- 開催日
10月29日(土)〜3日(木・祝)
- 会場
浜名湖館山寺ベイガーデン横特設会場
- 開催時間
1日3回公演 45分
17時45分開演、19時開演
20時15分開演

- 料金(全席指定、税込)
スペシヤルシート8,000円
(特製チエラ、ワンドリンクなど特典付き)
一般席(クッションシート)
前売4,500円・当日4,800円



詳細はこちらから



和田 真之右

●プロフィール

浜松出身。プロダンサー・振付師。静岡県立浜松西高等学校から静岡文化芸術大学に進学し、在学時よりプロダンサーとして活動をはじめ。同大学卒業後は、Dance Station「MASHU」(浜松市)主催。

**還暦を迎えた
先輩たちの言葉**

還暦を超えて「進」む

秋山 美智恵(高33回卒)



私たち高33回卒は、今年度還暦を迎えます。昨今よく聞く「人生百歳」でいうと60歳は五分の三です。

また現在の平均寿命が男女とも80歳を超えていることを踏まえると四分の三です。五分の三や四分の三の捉え方は様々だと思いますが、自分自身が60歳になる、還暦を迎えるという実感は全くありません。

20歳や30歳は将来に希望をもってワクワクした気持ちがあったような記憶はありますが、40歳、50歳はひとつの通過点に過ぎなかったのか、楽しみな感情は少なかったような気がします。

そして60歳。本来ならば節目であるはずの「還暦」ですが、特別な感情は何もないというのが実態です。

思い返すと38歳の私たちが「新春の集い」の幹事を担当した二〇〇一年は、まさに『新世紀の始まり』でした。「平成」の世になって13年が経っていました。バブル崩壊で始まった平成が少しずつ変化して、年号の響き通り平穏に

過ごせるようになりました。ようやく楽しさや新しい世紀に対する期待感があったと感じていました。幹事を担当させていただいたおかげで、西高同窓会の諸先輩方との交流が増え、新しい経験を満喫しました。

その後、毎年1月2日に行われる『新春の集い』では同期や先輩方にお目にかかれることが、とても楽しみにになりました。

年号が令和に変わり、今新しい時代が始まりましたが、現在はコロナ禍に見舞われ大変な思いをされている方がたくさんいらっしゃるのではないでしょうか。

幹事学年を務めた翌年に生まれた私の姪は、今、20歳の大学生です。私たちの高校生活と異なる中高一貫の六年のうち高等部の三年間の学校生活でしたが、制約の多いこのご時世で、文化祭中止という試練を受け、大学受験を乗り越え、現在充実した大学生活を送ってくれていることを嬉しく思います。

姪も含め、これから羽ばたく後輩の皆さんは、多感な時期にコロナ禍を体験したからこそ、今後の人生の糧になると信じています。

そして、私たち高33回卒も、若い方々に負けないように自分の目指す道を「進」んでいきたいと思っています。

私も還暦を期に気持ちをリセットして、この時期だからこそ、これからの自分の人生をワクワク感やドキドキ感のあるものにリスタートする機会にしたいと意気込んでいます。

談味酒家 ふとっぱら

港直送!遠州の地魚と地酒に焼酎で楽しいひとときを。忘新年会・各種宴会承ります。最大40名様まで。詳細は店までお問い合わせください。



- ④ 浜松市中区鍛冶町320-16
ニューパレスビル2F
- ☎ 053-451-3012
- 🕒 17:00~24:00
- 📅 日曜日



鈴木 健吾
(高43回卒)

元気な
笑顔で
会いたいね

浜松西高卒の 飲食店紹介

いまだ収まらないコロナ禍でこの2年間大変な試練を被っている飲食店ですが、西高卒の皆様のご来店を心よりお待ちしております。感染防止対策を施しておりますが、営業日、人数等ご確認の上おいでください。笑顔でお待ちしています。

こだわりかつ丼 かつさと

ボリューム満点、メニューも豊富。浜松市内お弁当20個以上で配達承ります。前日までにご予約、詳細は各店までお問い合わせください。



- ▶ 浜松西インター店
- ☎ 053-486-4700
- ▶ 船越バイパス店
- ☎ 053-462-4200
- ▶ 浜北店
- ☎ 053-584-2551
- ▶ 住吉バイパス店
- ☎ 053-416-2303



山口 智英(高39回卒)
株式会社三つ葉代表取締役

関西風炭焼き うなぎのかんたろう

かんたろうのうなぎは炭火で地焼きが特徴の「関西風」。じっくり焼き上げ、表面はパリッと香ばしく、中はふっくらと仕上げています。



- ④ 浜松市中区蛸塚2-2-2
- ☎ 053-455-8823
- 🕒 昼の部 11:00~14:00
夜の部 17:00~21:00(L.O20:00)
- 📅 日曜・第2月曜日
(第2月曜が祝日の際は営業)



蜂須賀 廣志
(高21回卒)

割烹・仕出し 弁いち

創業大正13年、親子三代に渡りこの地で日本料理店を営んできました。静かな個室で料理、お酒と共に豊かな時間をご提供いたします。



- ④ 浜松市中区鍛冶町313-13
- ☎ 053-453-2216
- 🕒 16:00~23:00
- 📅 日曜日



鈴木 純一
(高25回卒)

温 (HARU)

いつでも笑顔でお待ちしています。お一人様でも、お友達とご一緒でも心がホッとするような居心地の良さを感じていただけたら幸いです。



- ④ 浜松市中区青町319-42
中山ビル1F
- ☎ 053-457-5757
- 🕒 17:00~24:00
- 📅 日曜日



林 美穂
(旧姓田中/高35回卒)

おにぎり&おにぎりバーガー むすび

こだわりの米・塩・水を使用。おにぎり&おにぎりバーガーのテイクアウト専門店です。お店は掛塚街道沿いの東町交差点のそばにあります。「むすび」と書かれた青の看板が目印です。



- ④ 浜松市南区東町55
- ☎ 053-589-5871
- 🕒 10:00~13:00
※売り切れ次第終了
- 📅 日祝



小名木 勇人
(高49回卒)

BAR GAIN

居心地の良い落ち着いた空間が自慢のバーです。同窓会など貸し切りもOK!西高OBの皆様お気軽にお立ち寄りください。西高を卒業して、はや三十数年。この顔に見覚えのある無しに関わらず、お待ちしております。(笑)



- ④ 浜松市中区田町323-9
コネット第3ビル4F
- ☎ 090-8731-9310
- 🕒 20:00~04:00
- 📅 日曜日



安田 貴博
(高47回卒)

ブック&カフェ 瓦(グラム) 年内オープン予定

創業132年の柳本産業が運営するブック&カフェ。健康やライフスタイル関係の書籍を中心に選書します。美味しいお茶とお菓子でゆったりとした時間をお過ごしください。また店舗では瓦の石膏型体験などのワークショップも行います。



- ④ 浜松市中区北田町130番地2
- ☎ 053-471-7934
(株式会社柳本産業内)
- 🕒 10:00~17:00
- 📅 日曜日・月曜日



山本 茉希
(高54回卒)

うなぎ藤田

創業明治25年、浜松の地で鰻にこだわる四代続く専門店。浜名湖産養殖鰻を中心に厳選した活鰻のみを使用しています。営業時間、休業日については各店にお問い合わせの上、ご来店くださいませ。

- ▶ 浜松店
- ④ 浜松市中区小豆餅3-21-12 ☎ 053-438-1515
- ▶ 浜松駅前店
- ④ 浜松市中区砂山町332-7ホテルソリック2F ☎ 053-452-3232
- ▶ 白金台店
- ④ 東京都港区白金台4-19-21 IGAXビル3F ☎ 03-6432-5636



藤田 重善
(高16回卒)


浜松西高 2023 年新春の集い
記念誌協賛広告掲載のお願い

拝啓 未曾有の災禍の中、貴社におかれましてはご清栄のこととお喜び申し上げます。
 日頃から浜松西高等学校同窓会の活動に、格別なるご理解・ご協力を賜り、深く御礼申し上げます。
 さて、例年1月2日に開催しております「新春の集い」ですが、昨今の感染状況やワクチン接種の普及などを鑑み、感染対策を十分に講じたうえで開催に向け、取り組んでおります。
 2020年に開催された新春の集いから3年ぶりの開催となる予定です。地域経済の発展のためにも、ウィズコロナ時代に対応した会となるよう高54回卒(平成14年卒業)が、力を合わせて幹事を務めて参ります。例年通り当日配布します記念誌と、今年度は新たな試みとしてデジタルブックを制作いたしますので、下記の通り協賛広告にご協力いただきますようお願い申し上げます。
 このような状況ではありますが、貴社の益々のご発展と皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

敬具

協賛広告サイズ・掲載料金 (税込)

種類 \ サイズ	1/16	1/8(縦・横)	1/4(縦・横)	1/2	1/1
モノクロ 	15,000円	25,000円	40,000円	60,000円	110,000円
カラー 	—	—	70,000円	120,000円	200,000円

※裏面に「協賛広告制作サイズ表」がございますので、ご参照ください。

<記念誌仕様>

体 裁 : A4版カラー／モノクロ・デジタルブック
 ページ数 : 約100ページ
 発行部数 : 約1,600部
 発行日 : 令和4年11月予定
 配布日 : 令和5年1月2日「新春の集い」にて
 ※完成した記念誌はご協賛頂いた皆様へご送付いたします。

<記念誌サンプル>



記念誌表紙(2022年) 協賛広告掲載例

浜松西高 2023 年新春の集い

- 【開催日時】 2023年1月2日(月) 14時開場 15時開始
- 【場 所】 グランドホテル浜松 鳳の間(予定)
- 【定 員】 500名(400枚まで先着。残数は抽選にて受付予定)
- 【主 催】 静岡県立浜松西高等学校同窓会
同窓会長: 齊藤 薫 幹事会代表: 尾上 定(高54回卒)



特設サイト



2023年メインテーマ「進(すすむ)」

2023年「新春の集い」のチケットも販売しております。

チケット料金 8,000円

今回は新型コロナウイルス感染症対策により、定員を設けておりますので、是非お早めにお申込み頂ければ幸いです。
 お申込みや詳細はホームページをご覧ください。チケット部までお問い合わせください。
 【チケットのお問合せ】050-3551-6778(古橋 拓真) 050-3551-9644(山本 裕介)



協賛広告のお申込みはこちら

左QRコードを読み取り必要事項を入力
 いただくか、申込書よりお申込みくだ
 さい。

浜松西高54回卒同窓会幹事会

〒432-8038 浜松市中区西伊場町3-1
 FAX: 053-461-2120
 MAIL: access.hamanishi54@gmail.com

令和4年度 静岡県立浜松西高等学校 同窓会総会が開かれました

6月4日の土曜日、午後4時からグランドホテル浜松において同窓会総会が開催されました。会長の挨拶から始まり、次第に沿って議事の報告がなされました。同窓会事業報告、一般会計決算報告に続き「2022年新春の集い」事業報告、決算報告がありました。また役員の変更もあり令和4年度同窓会会長に齊藤薫氏が就任することになりました。コロナ禍で中止となっていた新春の集い「は現在、その規模、内容を一部変更する形で開催する予定です。高44回卒の同窓生たちが着々と計画を進めておりますので、卒業生の皆様の一層のご支援をお願いいたします。

●議事

- 1 令和3年度同窓会事業報告
2 令和3年度同窓会一般会計決算報告及び同監査報告
3 「2022年新春の集い」事業報告、決算報告及び同監査報告
4 役員改選
5 令和4年度同窓会事業計画
6 会報編集計画・令和4年度同窓会一般会計予算
7 「2023年新春の集い」事業計画
●予定されている
今後のスケジュールについて
●同窓会主催 創立記念講演会
11月18日(金)・西高体育館・講師未定
●慰霊祭
11月12日(土) 午後1時半より・西高慰霊碑前

令和3年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計 決算書

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 前期繰越金, 収入総額, 支出総額, エアコン設備料貸付, エアコン設備料回収, 次期繰越金.

収入の部 (単位:円)

Table with 4 columns: Item, Budget (A), Actual (B), Change (B-A), Remarks. Includes 前期繰越金, 入会金, 基金利子配分金, 繰入金, 雑収入, エアコン設備使用料, 合計.

支出の部

Table with 4 columns: Item, Budget (A), Actual (B), Change (B-A), Remarks. Includes 事務費, 事務局費, 需用費, 会議費, 総会費, 役員会費, 事業費, 会報費, 助成費, 予備費, 次期繰越金, 合計.

以上のとおり報告します。

令和4年3月31日 会長 御室 健一郎
静岡県立浜松西高等学校同窓会 会計 清水 孝彦

上記の決算について証拠書類、出納簿を精査したところ、適正かつ正確であることを認めます。

令和4年5月11日 会計監査 前田 米蔵
会計監査 大塚 哲雄

令和4年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計 予算書(案)

Table with 2 columns: Item, Amount. Includes 前期繰越金, 収入総額, 支出総額, エアコン設備料回収, 次期繰越金.

収入の部 (単位:円)

Table with 4 columns: Item, Budget (A), Actual (B), Change (B-A), Remarks. Includes 前期繰越金, 入会金, 基金利子配分金, 繰入金, 雑収入, エアコン設備使用料, 合計.

支出の部

Table with 4 columns: Item, Budget (A), Actual (B), Change (B-A), Remarks. Includes 事務費, 事務局費, 需用費, 会議費, 総会費, 役員会費, 事業費, 会報費, 助成費, 予備費, 次期繰越金, 合計.

※科目間の流用を認める

静岡県へのU・Iターン就職を希望する方へ
静岡 U・Iターン就職サポートセンター
静岡県の就職支援事業です。
就職相談員が内定獲得まで無料でサポートします!
就職支援内容
就職相談・キャリアカウンセリング
履歴書・エントリーシートの添削
面接練習/企業情報の提供
就職セミナー・イベントの開催など
就職個別相談・イベント等予約・会員登録専用ページ
URL https://shizuoka-de.com/wordpress/info/

暫定版

令和3年度(令和4年4月進学)入試結果概要

2022/4/15 現在

1 入試合格状況(推薦、AO等含む)

	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
国公立大	125	8	133	122	17	139	111	15	126
私立四大	617	54	671	671	111	782	530	87	617
国公立短大		1	1	1		1	2		2
管外大学		1	1	1	1	1			
各種専門学校	6		6	6	1	7	3	1	4

2 国公立大学

大学名	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
北見工業大				1		1	1		1
室蘭工業大									
帯広畜産大							1		1
北海道大	8		8	1	1	2	3		3
弘前大							1		1
岩手大							1		1
東北大	1		1	1		1	1		1
宮城教育大									
秋田大	2		2	1		1	2		2
茨城大	3		3	1		1	3		3
筑波大	3		3	3	1	4	5	1	6
宇都宮大							1		1
群馬大	1	1	2						
埼玉大				1		1	1		1
千葉大	2		2	3	1	4	1		1
お茶の水女子大				1		1			
東京大	2		2	3	1	4			
東京医科歯科大									
東京外国語大	1		1	4		4	1		1
東京学芸大	2		2						
東京芸術大									
東京工業大	1		1	1	1	2	1		1
東京海洋大				1		1	1		1
東京農工大				1		1	1		1
一橋大	4		4	3		3	2	1	3
電気通信大	1		1						
横浜国立大	7		7	1		1	2	1	3
山形大									
福島大									
新潟大				1		1	1		1
金沢大				2		2	1	2	3
福井大	1		1		1	1			
富山大							1		1
山梨大				2	1	3	1		1
信州大	1		1	2	1	3	3	1	4
静岡大	18	2	20	11	1	12	13	1	14
浜松医大	5		5	11		11	3		3
愛知教育大	1		1	2		2	3		3
豊橋技術科学大				1	1	2	1		1
名古屋大	7	1	8	10	2	12	8		8
名古屋工大	1		1	3		3	1		1
岐阜大	3		3	3		3	1		1
三重大	4		4	2		2	1	1	2
滋賀大				1		1			
京都大	4		4	4	1	5	3		3
京都工芸繊維大	1		1	2	1	3			
京都教育大	1	1	2						
大阪大	3		3	1		1	3	1	4
大阪教育大									
神戸大	2		2	1		1	2		2
奈良教育大							1		1
奈良女子大				1		1	1		1
和歌山大	2		2	1		1			
岡山大					1	1			
広島大	2		2	4		4		1	1
鳥取大							1		1
島根大				1		1			
高知大									
徳島大				1	1	2	2		2
香川大	1	1	2						
愛媛大							1		1
九州大	1		1						
九州工業				1		1			
長崎大				1		1	1	1	2
宮崎大	1		1						
鹿児島大									
鹿児島大				2		2			
琉球大									
青森県立保健大							1		1
宮城大									
国際教養大									
会津大				1		1			
群馬県立県民健康科学大									
前橋工科大									
高崎経済大							1		1
埼玉県立大							1		1

東京都立大	4		4	3		3	1		1
横浜市立大	2		2	3		3	2		2
富山県立大				1		1			
金沢美術工芸大									
石川県立大							1		1
都留文科大	3		3	2		2	1		1
山梨県立大									
長野大	1		1						
長野県立看護大	1		1						
岐阜薬科大									
静岡県立大	7	1	8	5	2	7	10	1	11
静岡文化芸大	1		1	2		2	2		2
愛知県立大									
愛知県立芸術大							1		1
名古屋市立大	3		3	2		2	3		3
福井県立大									
滋賀県立大							1		1
京都府立大							3		3
京都府立医科大	1		1						
京都市立芸術大							1		1
大阪公立大(府市合併)	1		1				1		1
兵庫県立大				1		1			
福知山公立大	1		1		1	1			
和歌山県立医科大				1		1			
県立広島大	1		1						
広島市立大				2		2			
尾道市立大	1		1					1	1
山口県立大							1		1
長崎県立大	1		1						
宮崎公立大						1	1		

3 私立大学(抜粋)

	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
慶應義塾大	5		5	9	5	14	7	4	11
早稲田大	21		21	21	1	22	8	1	9
明治大	26		26	24	7	31	13	6	19
立教大	15		15	7		7	4	3	7
法政大	10	1	11	18	2	20	9	4	13
同志社大	26		26	17	2	19	22	4	26
立命館大	57	4	61	55	19	74	43	7	50
関西学院大	7	2	9	11		11	7		7
関西大	5	2	7	21		21	13	4	17
近畿大	25	6	31	23	10	33	12	1	13
上智大	8		8	8		8	1		1
中央大	20	1	21	24	20	44	20		20
青山学院大	17		17	9	2	11	3	1	4
東京理科大	11		11	15	3	18	13	2	15
芝浦工大	9		9	5	4	9	6	3	9
東京農大	3		3	10		10	14	1	15
明治学院大	7		7	2		2	2		2
日本大	24	4	28	7	1	8	14	4	18
東洋大	25		25	8		8	7	2	9
駒澤大	12	1	13	7		7	6	2	8
専修大	7		7	10		10	9		9
常葉大	12	1	13	26		26	36	1	37
聖隷クリストファー大	8		8	8	2	10	14		14
南山大	13		13	18	4	22	14		14
名城大	35	4	39	21	8	29	11	4	15
中京大	17		17	29		29	11	1	12
愛知大	4		4	21	1	22	20	2	22
愛知学院大				4	1	5	2		2
藤田医科大	5		5	1		1	1	1	2
獨協大				5		5	3		3
成蹊大	3		3	7	1	8	4		4
成城大	3		3	3	1	4	2	1	3
学習院大	7		7	3		3	4	1	5
北里大	3		3	8		8	3	2	5
国際基督教大				3		3			
順天堂大				5		5	6		6
東海大	6		6	9		9	10	1	11
津田塾大	4		4	5		5			
東京女子大	5		5	2		2	2		2
日本女子大	1		1	3	1	4	4		4
神奈川大	10		10	16		16	12	3	15
岐阜聖徳学園大	1		1	1		1	1		1
豊田工業大	2		2	1		1			
京都女子大	3	2	5	4		4	7		7
同志社女子大	5		5	3		3	4		4
龍谷大	16	4	20	2		2	11	1	12

4 医学部及び管外大学等

医学部医学科 (2,3と重複掲載)	令和4年度			令和3年度			令和2年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
国公立	5	2	7	10	3	13	2		2
私立(含自治医等)	1	6	7	9	9	18	2	3	5
管外大学	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
防衛医科大学校		1	1						
気象大学校				1	1	2			

西山賞受賞者

西山賞とは「全国レベルで特に優れた業績・功績を挙げた生徒」に対して、4部門(文化芸術部門、スポーツ部門、善行部門、科学部門)に同窓会から卒業時に授与されるものです。

中等部

●スポーツ部門

▼水泳

廣橋 侑花(100mメドレーリレー)

●文化芸術部門

▼弦楽部

団体12名(TBSこども音楽コンクール東日本)

▼英語ディベート部

団体2名(全国中学生英語ディベート大会)

高等部

●スポーツ部門

▼ボート部

石田 創大(クオッドブル)

鈴木 博明(クオッドブル)

山本 遥斗(クオッドブル)

沖 航(ダブルスカル他)

榊原 要樹(クオッドブル)

内山 永翔(ダブルスカル他)

加藤 真奈(ダブルスカル他)

西木 結菜(シングルスカル他)

岩代 瑞葉(ダブルスカル)

▼陸上部

高岡 泰斗(棒高跳び)

齊藤 虹香(400mリレー)

▼水泳部

植屋 日志

(200m個人メドレー・400m個人メドレー)

鈴木 雅晴(4×100mリレー)

●文化芸術部門

▼弦楽部

団体11名(日本学校合奏コンクール銅賞)

▼国際文化部
団体5名(全国高校生英語ディベート大会)

▼囲碁将棋部

団体2名(全国高等学校総合文化祭将棋部門)

尾崎 琢磨(全国高等学校総合文化祭囲碁部門)

▼百人一首

松橋 佑佳

(全国高等学校からた大会読み手コンクール他)

霜垣 愛心

(全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門)

叙勲おめでとうございます

令和3年の秋と令和4年の春の叙勲を表彰した卒業生をご紹介します。同期、先輩後輩を問わず情報をお寄せ頂けると大変助かります。

令和3年秋叙勲

●瑞宝双光章

ふじた たけし
藤田 武史(高8回卒) 現 学校医

●旭日双光章

やました はるひさ
山下 晴久(高19回卒)

現 日本建設インテリア事業協同組合連合会理事

●旭日単光章

たまがわ なおお
玉川 長雄(中16回卒)

現 ㈱アクアテック会長

令和4年春叙勲

●瑞宝中綬章

いながき くひろ
稲垣 訓宏(高12回卒・第12代同窓会会長)

静岡大学名誉教授



サッカー部西北定期戦

予告
2年後の2024年に、
第50回記念大会開催を予定!



2022年8月7日(日)、浜松西高校と浜松北高校の現役サッカー部員とOBの方々が集まり伝統の定期戦「西北戦」が、遠州灘海浜公園球技場で行われました。中等部・高校の現役部員のみならず、そして若手OBから60代・70代までのサッカーが大好きなOBが数多く集まり、世代を超えて楽しくボールを追っかけました。現役のころから良きライバルとして切磋琢磨してきた浜松北高校との今でも続く意地とプライドをかけた熱い戦いが繰り広げられました。

この西北戦に象徴される両校の絆が100回、200回と続いていくこと、そして我が浜松西高校サッカー部の活躍と発展を心より願っております。

浜松西高54回卒同窓会幹事会

2023 新春の集い



SUSUMU.

2023年新春の集いメインテーマ「進(すすむ)」

開催日時 2023年1月2日(月) 14:00開場 15:00開始

場所 グランドホテル浜松 鳳の間(予定)

定員 500名(400枚まで先着、残数は抽選にて受付予定)

主催 静岡県立浜松西高等学校同窓会
▶同窓会長:齊藤 薫 ▶幹事会代表:尾上 定(高54回卒)

チケット 1枚8,000円
※コロナ対策のため入場可能人数に制限あり。抽選は10月下旬を予定しています。詳細はチケット専用ページにてご確認ください。

問合せ先 ▶古橋拓真 ☎050-3551-6778 ▶山本裕介 ☎050-3551-9644

専用HP 各種詳細はHPをご確認ください
<https://hamanishi2023.hp.peraichi.com/>

記念誌 2022年12月完成予定。上記HPでの公開も予定しています。

初!YouTubeでの生配信も予定



特別企画

湖上舞台Grandscape
浜名湖で活躍の
和田真之右さんによる
ダンス披露